

古河市立古河第一小 学校

推進委員名	井出 真奈美・倉持 眞弓・春山 恵子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	さくらんぼ	レインボー	ひまわり	いちご	さくら	たんぽぽ
学級生人数	55名	47名	54名	57名	51名	60名

家庭教育学級の様子

親子ふれあい活動

日時:10月30日(水) 第一部(低学年)8:50~10:00・第二部(高学年)10:20~11:50

全学級で親子ふれあい活動を行いました。各学年とも教室や生活科室に分散し親子で創作活動を楽しみました。



学年	内 容	場 所	参加人数
第1学年	リース作り	1年1組・2組・生活科室	児童55名・保護者55名
第2学年	鉛筆立て作り	2年1組・2組	児童47名・保護者47名
第3学年	ステンドランプ作り	3年1組・2組	児童54名・保護者54名
第4学年	万華鏡作り	4年1組・2組	児童57名・保護者57名
第5学年	砂絵作り	5年1組・2組	児童51名・保護者51名
第6学年	アニマルランタン作り	6年1組・2組	児童60名・保護者60名

一年間を振り返って推進委員から一言

今年初めての試みとして創立120年の記念式典に合わせ親子ふれあい活動を行いました。普段ゆっくり親子で創作することがないので一緒に話し合いながら協力し作品を作れ、とても貴重な時間を過ごすことができました。制作中の真剣な子供の姿、楽しそうな笑顔、子供の成長も見ることでとても嬉しかったです。

皆様の協力のもと一年間推進委員として活動ができました。ありがとうございました。

※古河市ホームページに掲載されます。

※学校で1枚の提出になります。

古河市立古河第二小 学校

推進委員名	小林 愛美 落合 凡子					
学級名	1年～6年					
	ゆきはな					
学級生人数	318名					

家庭教育学級の様子

○5月21日(火)

運動会会場準備

テント設営、サッカーゴール移動等

運動会に向け、テント設営やサッカーゴールの移動等を行いました。多くの父親が参加し協力して短時間で作業を終えることができました。



○11月19日(火)10:00～11:20

「ヨガ教室」

講師:木村瞳 先生

場所:古河二小体育館

参加者:19名

今回は全学年を通してヨガ教室を行いました。

少し寒くなった時期でしたが、ヨガで体がぽかぽかして気持ちのいい時間を過ごせました。

参加者の皆様からは「下の子も連れてきてOKだったので気兼ねなく参加できた」「とてもリラックスできた」等の感想をいただきました。



一年間を振り返って推進委員から一言

私たち二人とも初めての家庭学級の役員ということもあり分からないことが多々ありましたが、昨年ヨガ教室を開催した第五学年ゆきはな委員さんのお力添えもありスムーズに企画準備を進めることができました。また、教頭先生や推進委員さんのサポートのおかげで無事開催することができました。ご協力いただいた皆様には厚くお礼申し上げます(第1ゆきはな 鵜田 真帆 塚原 葵)。

推進委員名	加藤 佑子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	61名	74名	65名	67名	61名	54名

家庭教育学級の様子

12月17日(火) 親学ブック 学習会
ネットワークサポート親学
5時間目 参加者10名
「言葉かけ」をテーマに、子供との関わり
について、参加者同士でのやり取りを通
しながら、楽しく学ぶことができました。



2月14日(金)ハーバリウム体験 角田晃子先生
3・4時間目 参加者15名
ハーバリウム作り
講師の角田先生のご指導を受けながら、ハー
バリウム作りを行いました。参加した皆さんは
初めてながら、コミュニケーションを取りながら
楽しく体験できました。



一年間を振り返って推進委員から一言

昨年まで、それまでのコロナ禍のために家庭教育学級を開催していませんでした。
今年度は久々に開催をしました。保護者が学校に出向く機会が少なくなっていることと、お仕事を
されている方が多いため、参加人数の確保が厳しかったです。
せっかくの保護者同士のつながりの機会なので、参加することでその良さを実感してもらい、保護
者同士のネットワークを広げられることを期待したいです。
これまでに参加された方々からは、喜びの声が多く聞かれました。

古河市立古河第四小 学校

推進委員名						
学級名	1年	2～6年	3年	4年	5年	6年
	サークルⅠ	サークルⅡ				
学級生人数	59名	20名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子



親楽ブックの学習会を実施しました。保護者が育児について話し合うよい機会となりました。



工作教室を実施しました。保護者の方々は真剣に作品作りに取り組む、有意義な時間をなりました。

一年間を振り返って推進委員から一言

- ・はやめに計画を立てたためか、当日欠席になった人がでてしまった。直前に確認の連絡をするとよかった。
- ・給食試食会は児童と一緒に計画にすることも考えたい。

推進委員名	大森 菜穂子 大澤 美輝					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	たんぽぽ	どんぐり				
学級生人数	17名	71名				

家庭教育学級の様子

R6.10.18 教育講演会



講師として、境町教育委員会より末広 典子先生をお迎えし、「ほどよい親子関係とは…」と題して、ご講話をいただきました。様々な視点(発達障害・不登校・虐待・母子分離不安など)から、親子関係を考えるとともに、親子の会話、日常会話(雑談)の大切さ、子どものほめ方(結果をほめるのではなく取り組もうとしたときに、すかさずほめる)など、貴重なお話をいただきました。

R6.11.18 たんぽぽ学級



講師に、松枝幸乃先生をお迎えして、ビーズ小物製作を行いました。ヘアゴムにカラフルなビーズを編み込んだ、すてきなシュシュができました。

R6.12.10 どんぐり学級



講師に、内山美由紀先生をお迎えしてハンドクリーム、リップクリーム作りを行いました。アロマの香りに癒やされ、和やかに活動できました。

一年間を振り返って推進委員から一言

・推進委員として講演会などに積極的に参加することにより、貴重な経験ができました。仕事の都合で参加できない方が多いなと感じました。年度初めに簡単に1年間のイベントの流れをメールで説明するなど、もう少し家庭教育学級について、保護者の方に理解してもらい、PTA役員以外の方からの参加を増やせるようにできたらよいのかなと思いました。

・教育講演会では「ほどよい親子関係」について様々なお話をいただき、とても勉強になりました。本校では、研修視察と1年おきの開催になっておりますが、毎年あってもよいのかなと思いました。こういった機会がなかなかないので、教育など、子どもに関する講演会があれば、また参加したいと思っています。1年間ありがとうございました。

古河市立古河第六小学校

推進委員名	田代 恵美 、 本樫 友梨					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	43名	4名	5名	8名	7名	1名

家庭教育学級の様子

○家庭教育学級開級式 7月8日

開級式では、家庭教育推進委員さんを中心に、ワークショップ型の学習プログラムで、子育てに関する悩みについて話し合いを行うことができました。

○第6学年 メディア教室 7月8日

SNSの危険性や情報モラルの学習機会を通して、親子で「家庭のルール」を考えるよいきっかけになりました。

○人権学習会・給食の試食会 11月6日

全学年を対象に、人権学習会として、講師「NPO法人ネットワークサポート親楽」をお招きし、保護者同士で「私らしさ」や「あなたらしさ」を認め合う内容を行いました。その後、給食の試食会では、保護者同士で、食の大切さについて話し合いながら、会食することができました。

○第1学年 歯みがき教室 11月21日

第1学年の家庭教育学級の行事として、歯みがき教室を実施しました。学校歯科医の指導を受け、親子で歯の健康意識を高めることができました。

○全学級 創作活動 ブッタナッツ作り 11月28日

ナッツの殻を利用して、フラワーアレンジメントを行いました。保護者間で会話を弾ませながら作成しました。完成後は作品を見せ合ったり、写真撮影を行ったり、保護者間の交流の輪が広がりました。

○全学級 陶芸教室 1月20日

粘土(たたら板)からお皿やコーヒーカップ作りを行いました。保護者間で作品づくりのアイデアを話し合いながら楽しく作品づくりを行いました。後日、焼き上がりが楽しみです。

主な活動の様子



人権学習会の様子



歯みがき教室の様子



ブッタナッツづくり

一年間を振り返って推進委員から一言

家庭教育学級生のみなさん、一年間お世話になりました。各学年の学習会を通して、多くの学びと出会いがあった活動になりました。今後も保護者が共に学び合いながら、家庭でのよりよい子育てについて考え、子どもと成長できたら幸いです。ありがとうございました。

古河市立古河第七小学校

推進委員名	渡邊寿美, 飯田裕子, 高田諭貴子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	名	名	47 名	名	名	名

家庭教育学級の様子

2024年8月26日(月) 親子カルピスみらいのミュージアム見学
 場所: アサヒ飲料(株)群馬工場「カルピス」みらいのミュージアム

参加者 47名
 (19組)
 兄弟含む



夏休みに各自自家用車にて群馬県にあるカルピス工場へ見学に行きました。
 見学内容としてカルピスの誕生物語や製造過程、歴代のパッケージの展示など見る事が出来ました。
 PETボトルの生産ラインも見学でき、夏休み最後に親子で過ごした楽しい時間を過ごせました。

一年間を振り返って推進委員から一言

初めての役員会で、何を企画するかの話し合いが設けられ、役員3人でせっかくなら、今まで訪れた事がない所へ夏休みの思い出として行ければとの思いでカルピス工場見学に決まりました。
 そして参加者を募った所、定員を大幅に上回る応募があり、想定外の応募人数に戸惑う事もありましたが、敬頭先生にも御協力を頂いて、無事に当日を迎える事ができました。

当日は役員1人が急遽欠席となり、とても残念ではありましたが、役員2人で力を合わせ、また参加者の皆様にも御協力頂き、楽しい時間を過ごせた事に感謝の気持ちでいっぱいです。
 準備不足で至らぬ点があったり、抽選で落選された方々には申し訳なく反省点もありますが、今回、役員の仕事に携われる事が出来、本当に良かったと思います。ありがとうございました。

古河市立釈迦小学校

推進委員名						
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	しゃかつ子					
学級生人数	22名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

1. 10月26日(土)、なかよし釈迦っ子フェスに保護者としても参加することができました。1年生のブースでは、「どんぐりぱあく」～どんぐりますこっとをつくろう～をテーマに、発表・体験活動を行っていました。わたしたち家庭教育学級生(保護者)も、楽しく体験活動などに参加することができました。また、子どもたちの成長も感じることができました。



2. 12月23日(月)、学校保健委員会と家庭教育学級による、「子どもの健康を考える」機会に参加することができました。学校医、学校歯科医の先生から「健康保持のための留意点」についてお話をききました。今後の子育てに生かしていければと思います。



一年間を振り返って推進委員から一言

- ・家庭教育学級に関する、皆様の御協力ありがとうございました。

古河市立下大野小学校

推進委員名	中村 麻由美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	1年1組、2組					
学級生人数	38名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

11/12(火)下大野小学校体育館にて、3校時～4校時の時間(午前10時30分～午前11時20分)5年生、6年生児童を対象とした情報モラル講演会を実施した。事前に、内容について学校、推進委員、家庭教育学級長等で相談をした。スマホ等所持の低年齢化やゲーム依存等の課題について、専門的知識をもつ方からの講演会は保護者にとっても関心のある内容であったことから、家庭学級(1年生保護者)全員へ案内文書を送付し、参加を呼びかけた。当日は、学校運営協議会委員も案内をだしていたので、大人は8名の参加があった。最新の話題と通信機器の危険性も含めわかりやすいお話と資料の提示があり、児童、保護者ともに有意義な時間となった。

(保護者の感想)

子どもたちにとってとてもわかりやすい言葉で話をしてくださり、質問等の双方向のやりとりで飽きない内容だった。児童も真剣に聞いており、受け答えもきちんとできていた。



一年間を振り返って推進委員から一言

昨年度の反省からできれば、授業参観等の日に設定することを目指したが、別日となった。しかし、久しぶりの対面での情報モラル講演会、ITジャーナリスト高橋暁子さんをお迎えして、スマホやLINEを安心、安全使うコツについて事例を交えてお話を聞く機会を得られてよかった。参加した保護者や学校運営協議会委員の方の感想も有意義な講演会となったとの感想が得られ、今後も保護者のご意見等を生かし、多くの人が参加できる取組を実践して生きたい。

推進委員名	小久保 貴恵 ・ 橋本 千恵					
学級名	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
	きらり	のびのび				
学級生人数	51名	49名				

家庭教育学級の様子

●令和6年8月19日（月）

【親子リメ缶づくり】

講師：リメ缶づくり：政川恵里奈

SDGs：古河市総和庁舎企画課

夏休み中の登校日に実施した

「親子リメ缶づくり」では、
たくさんの親子が学年を問わず参加して
くださいました。

SDGsの話をきいて、なんとなく知って

いるくらいだったのですごく広いことに対しての言葉だという事を知れました。子どもが楽し
く参加できたので普段できない事が親子でできて楽しかったですとの声が多かったです。



●令和6年10月25日（金）

【産後ケア&フェムケアエクササイズ】

講師：大熊菜月

全学級生を対象に産後ケア&フェムケアエ
クササイズを実施しました。

運動だけでなく、体のしくみなども知るこ
とができ女性向けの内容でわかりやすく
よかった。ママの健康は子どもの健康！！
楽しくできましたし、ためになることが聞
けました。と参加者の皆さんにも大変喜んでいただけて、嬉しい結果となりました。



一年間を振り返って推進委員から一言

はじめての家庭教育学級推進委員として1年間活動いたしました。

役員の皆さんと話し合い素敵な活動を実施することができ、入級者の皆さんが参加したいと思
う活動を試行錯誤し、家庭教育学級を開催してきました。

実施したアンケートをもとに、来年度も入級者が希望する活動内容を計画に取り入れていき
たいと思います。

次年度も引き続き、入級希望者を含めて今年度より多くの方が参加し、より活発な家庭教育
学級に発展していくことを願っています。また、入級者の皆さんが安心して楽しく時間を過ご
せる機会が増えることを望みます。1年間、どうもありがとうございました。

古河市立小堤小学校

推進委員名	秋元 万理子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	1の1	2の1	3の1	4の1	5の1	6の1
学級生人数	23名	27名	23名	33名	34名	28名

家庭教育学級の様子

10月 4日(金) 1学年「親子体操」
11:15~12:00
参加者46名 小堤小学校 体育館
講師 飯泉 雅子先生



10月10日(金) 5学年「親子体操」
13:40~14:15
参加者64名 小堤小学校 体育館
講師 飯泉 雅子先生



両日とも、講師の先生のご指導の下、
楽しく体を動かしました。親子でスキンシッ
プやコミュニケーションをとる良い機会に
なりました。

12月6日(金) クリスマスリースの制作
14:30~15:15
参加者40名 小堤小学校 3の1教室



リースの土台に、それぞれが持ち寄っ
たオーナメントなどを、飾りつけました。
親子で相談しながら、とても楽しく活動
することができました。



一年間を振り返って推進委員から一言

以前は主に、母親を対象とした活動が多かったと思いますが、近年は母親の就労率も高く、また
コロナ禍も経て時代は変わり、家庭教育学級の活動の在り方も柔軟に考えていかなくてははいけ
ないと思いました。

昨年度は、参加者が少なかったという反省も伺い、活動自体が保護者の負担になってしまうので
あれば本末転倒だと思いましたが、今回は親子を対象とした活動ということで、参加者も多く、皆
さん平等に楽しむことができたと思います。

今後は、父親をメインとした活動もあると、母親の負担も減り、父親自身も新しいコミュニティを
築ききっかけとなり、家庭内での親子関係もさらに良好になるのではないかと思います。一般的
に、男性は女性よりもコミュニケーション力を磨く場が少ないと思いますので、父親同士の活動は
とても大切だと思います。

古河市立上大野小 学校

推進委員名	高橋 明日香					
学級名	1～6年					
学級生人数	41名					

家庭教育学級の様子



5月19日(日) 親子奉仕作業

7:30～9:00 参加者:38名 学校校庭
 多くの学級生が親子で参加することができた。花壇等の草花の植え替えや、運動会で使用するテント張りを中心に活動した。「学校がきれいになってよかった。」や「運動会に向けてよい準備ができた。」などの声が聞かれた。5月25日(土)には、晴天の中で盛大に運動会を開催することができた。



10月26日(土) 上小まつり 今橋先生

8:15～11:10 参加者:37名 学校体育館等
 今年度は、上大野小学校での初の試みとして、茨城県サッカー協会の今橋先生を講師に招き、親子でアンプティサッカーとブラインドサッカーを実施した。「どちらのサッカーも思うようにできなかった」や「目の不自由な方の気持ちが分かった」、「久しぶりに親子で触れあうことができてよかった」などの声が聞かれ、好評だった。

一年間を振り返って推進委員から一言

これまで、家庭教育学級には一学級員として参加させてもらっていたが、今年度は推進委員となり、慣れないせいもあって、1年間運営していくことの難しさを感じた。市より準備していただいた補助金をうまく活用することができなかった。また、「様子」でも記載したが、今年度は上小まつりの内容を大幅に変えてみたが、学級生にも児童にも大変好評で、今後も続けていきたいと感じた。

本校の家庭教育学級は、全学年の保護者が学級生となっている。1年生の保護者に対しては、前年度に上大野小で実施する新入児説明会で、家庭教育学級についての説明があるが、全保護者に対して説明する機会が、1年を通して設定できなかった。来年度は、教頭先生や教務主任の先生、PTA会長さん等とも相談しながら、開閉級式の開催のあり方を含め、全保護者で説明を聞いたり協議したりする場を設定していきたい。

駒羽根小学校

推進委員名	菊地 美幸					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	キラキラ	スマイル	ステップ	わんぱく	ハッピー	登竜門
学級生人数	30名	40名	36名	23名	36名	34名

家庭教育学級の様子

令和6年10月11日（金）に、1年生が本校体育館で、11月18日（月）に6年生が教室でそれぞれ親子給食を行った。

1年生は、保護者と一緒に給食が食べられることをとても楽しみにしていた。保護者も全員参加し、和気藹々とした雰囲気でご会食をすることができた。

また、6年生も「小学校最後の学年」ということもあり、児童は、照れながらもうれしそうな様子で参加していた。



（1年生親子給食）



（6年親子給食）

一年間を振り返って推進委員から一言

今年度は、学校行事の縮小や簡素化に伴い、保護者の負担の軽減を考慮し、家庭教育学級の行事も縮小化した。保護者の学校評価の意見の中に、「家庭教育学級の縮小」を寂しく思っている意見もあった。保護者や先生方の意見を聞いて、次年度の計画を立てて行きたい。

西牛谷小学校

推進委員名	羽部 文枝					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	36名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子



期 日 2月18日(火)3校時、4校時
 タイトル 情報モラルに関する講習会
 講 師 堤 千賀子先生
 (茨城県メディア教育指導員)

参加者 家庭教育学級生12名
 第5学年児童36名(3校時)
 第6学年児童31名(4校時)

会 場 西牛谷小パソコン室

内 容

- ①使い始めるときは保護者と初期設定する
- ②「個人情報」はネットに書き込まない
- ③悪ふざけは投稿しない
- ④自撮りのアップはダメ
- ⑤SNSを利用したときのトラブルに注意
- ⑥「ネット」との付き合い方

児童が学校で「どのような情報教育を受けているのか」を知っていただくことも含め、5、6年生と合同で講習会を開きました。

端末を買いあたえる際に気をつけないといけないことや、子供たちのネット生活に潜む危険を明らかにし、わかりやすく伝えていただきました。

一年間を振り返って推進委員から一言

5年生の児童と一緒に「情報モラル」についてお話を聞きました。

インターネット上での誹謗中傷やいじめ、犯罪、有害情報の問題は身近すぎて他人事ではないと思っています。堤千賀子先生のお話は実際に起こった事件や動画を具体例にあげながら、ネットに潜む危険だけでなく安全に使うためのポイントも一緒に話されていました。まず、親がその危険性を知り、仕組みを学ぶ事が大切だと思いました。その上で、子供と一緒に納得できるルールづくり、約束づくりを決めていくことが大切だと思いました。参加された保護者からは「(自分の)子供と一緒に聞けたら良かったね」という声が聞けました。子供と一緒に考えるテーマだったので、親子のコミュニケーションを大切にしていきたいと改めて思いました。

古河市立水海小 学校

推進委員名	金沢 可奈子 小村 奈津美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	ズーミン フラワー1年	ズーミン フラワー2年	ズーミン フラワー3年	ズーミン フラワー4年	ズーミン フラワー5年	ズーミン フラワー6年
学級生人数	27名	15名	15名	14名	14名	14名

家庭教育学級の様子

テ ー マ : 自己肯定感の作り方 ～子供の心は『聞いて育てる』～

講 師 : 親業インストラクター 生駒 章子 先生

実 施 日 : 令和7年1月24日(金) (場所: 本校パソコン室)

【内 容】: 「心」をテーマに講師の先生から貴重なお話をいただきました。親業インストラクター、生駒章子先生は「自己肯定感の作り方～子供の心は『聞いて育てる』～」という講演の中で、「子供の話を本当に聞けていますか？」と問いかけられました。聞いているつもりが、つい親の意見を述べてしまうことが多く、子供の気持ちを受け止められていない場合があるとの指摘がありました。大切なのは、子供が何を感じ、何を伝えたくて、何をしたいのかを理解しようと耳を傾ける姿勢です。その基盤となるのが「親子の関係づくり」であり、関係が成り立たなければ、話を聞くことも、気持ちを伝えることも難しいというお話でした。



一年間を振り返って推進委員から一言

・子どもの個性や成長段階に応じた適切な教育方法を学ぶことで、子育ての質を向上させることができましたと思います。

(家庭教育学級委員長 金沢 可奈子)

・親が子どもの心身の発達上の課題などを学ぶことを通して、親が親として育ち、親の役割や家庭の在り方を再確認することができました。

(家庭教育学級副委員長 小村 奈津美)

古河市立下辺見小 学校

推進委員名	坂田 春美					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	わかたけ 学級	わかたけ 学級	わかたけ 学級	わかたけ 学級	わかたけ 学級	わかたけ 学級
学級生人数	46名	50名	43名	59名	58名	64名

家庭教育学級の様子

1月15日(水)「手作りおやつ教室」チョコ餅ケーキをつくろう

岩佐 英子 様 10:00~11:30 参加者 7名



打合せから丁寧に対応していただき、スムーズに明るい雰囲気での活動がはじまった。

参加者は少なかったが、おしゃべりをしながら、楽しくかんたんに作ることができた。会食では、講師の先生も交えて、子供会のことや宿題のこと、習い事のことなどいろいろな話ができる。

料理教室は初めての取組であったが参加者からは好評であった。「おいしいお菓子を楽しく作れてよかった。」「親睦が深められてよかった。」「料理や〇〇づくりといった制作活動があると楽しく参加できると思う。」などの感想が聞かれた。

一年間を振り返って推進委員から一言

活動として、運動会のテントの取り付け、ごみの分別、人権問題の映画鑑賞等をやって参りました。社会へと巣立っていく子どもたちがこの時期から活動に当たった問題に対し、学校・家庭で学ぶ機会を得られることはいかに貴重で重要かを考えさせられました。

推進委員名	中山 直子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	1・2・3組					
学級生人数	80名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子



8月24日(土) おやじと遊ぼう・肝試し大会
18:00~20:00 参加者約30名 校舎
おやじの会主催の肝試し大会に、多くの児童と保護者が参加し、おもしろいお化けを楽しみました。おやじの必死に驚かそうとする姿に、児童の笑顔が見られました。驚くだけではなく、楽しむことができました。



9月27日(金) 親子給食
11:30~12:30 参加者80名 1学年教室
日頃、同級生としか食べていない給食を、親子で食べることができ、笑顔満点です。残さず、食べることができました。保護者の方々も、大満足でした。



11月28日(木) 親子ものづくり教室
10:15~11:50 参加者80名 1学年教室
親子でクリスマスリースづくりをしました。1年生と2年生で育て収穫したサツマイモの蔓を土台として、かわいらしい飾り付けをしました。各家庭のオリジナルのクリスマスリースができました。

一年間を振り返って推進委員から一言

親子で、様々な企画に参加することができ、家庭では見られない子どもの姿を見ることができました。子どもや親の成長に繋がる経験ができました。

推進委員名	赤岩 紀子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	61名	69名	71名	87名	66名	73名

家庭教育学級の様子



6月24日に親楽ブック学習会を行った。家庭教育学級長からの提案で、いじめの被害者、加害者になったときの保護者の対応について話し合いながら考えた。保護者同士が自分の思いや日頃の困り感などを親しく話す場となり、大変有意義であった。



10月10日に学校給食センター見学と給食試食会を行った。学校給食センターでは、徹底的な衛生管理のもとで給食が作られていることに感心して、調理の様子を興味深く見学していた。給食の試食では「栄養を考えてつくられていて、味もしっかりしている」と味わう姿が見られた。

一年間を振り返って推進委員から一言

家庭教育学級の委員さんの協力もあってみんなで楽しく活動することができました。

親楽ブック学習会では、ファシリテーターの方の誘導で、グループで話し合うことができました。普段は交流できない他学年のお母さんたちとも悩みなどが話せてよかったと思います。

学校給食センター見学・給食試食会では、給食を提供していただくまでに多くの方が携わっていること、栄養を考えながらも食べやすく作っていることが分かりました。おいしい給食を試食して、子どもが「家では食べないものも給食なら食べられる」と言っていることに納得できました。

来年度もこのような有意義な活動ができれば、と思います。

古河市立大和田小学校

推進委員名	富山 育世					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	スイートピー1					スイートピー2
学級生人数	12名	名	名	名	名	17名

家庭教育学級の様子



11月28日(木) 親子制作「ランタン作り」
高森淳子先生
5時間目 参加者 12名 図工室

先生の丁寧な指導と手の行き届いた準備で、親子で楽しく制作することができました。保護者からは「子どもと一緒に作ることができてよかった。」「すてきな作品ができた。」と好評でした。

できあがった作品はどれも個性的で、思い出に残る作品に仕上がりました。

11月28日(木) 親楽ブック学習会
NPO法人親楽「メディアとの上手な付き合い方」
5時間目 参加者 17名 体育館

アイスブレイクから始まり、和やかな雰囲気の中で、親子で学習することができました。ワークショップ形式でスマホを持つことのメリットやデメリットについて話し合いました。

また、親子と子で別れて話し合うことで、お互いの考え方の違いに気付くことができました。



一年間を振り返って推進委員から一言

- ・親子制作では、親子で会話をしながら楽しく制作することができました。
- ・親楽ブック学習会では、SNSの使い方等について子どもたちや他の保護者とともに話し合うことができました。
- ・家庭教育講演会や人権啓発映画上映会への参加者を増やしていくために、より情報を発信していくことの必要性を感じました。
- ・様々な分野の講師がいらっしゃるので、効果的に活用できるように計画をしていきたい。

駒込小 学校

推進委員名	高野 由佳					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	第1学年					
学級生人数	27名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

6月5日(水)親子給食・歯みがき教室 歯科衛生士 久保 慈子 先生 参加者27名
 学級開級式の後、児童は弁当持参で、代わりに保護者が給食を食べました。
 続いて歯科衛生士のご指導の下、歯みがき教室を行いました。
 親子で楽しい雰囲気でのびのびと時間を過ごされていました。



一年間を振り返って推進委員から一言

親子給食・歯みがき教室は、親子で楽しめたので、次年度も親子で楽しめる計画を立てたいと思います。
 反省としては、研修視察が、参加者の人数が集まらなかったため、中止になってしまったことです。

古河市立八俣小学校

推進委員名	初見 玲奈 小宮山 美幸					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学級生人数	45名	48名	57名	40名	52名	62名

家庭教育学級の様子

親子ふれあい活動

日時 10月25日(金)13:30~14:15

全学級で親子ふれあい活動を実施した。各学年とも親子での創作活動を楽しむことができた。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

一年間を振り返って推進委員から一言

- ・親子ふれあい活動では、親子で一つの作品を作りあげるよい機会となった。普段家庭では見ることができない表情が見られた。
- ・コロナ禍で、イベントがなくなってしまい、寂しい。以前と同じような内容ではできないと思うが、内容を工夫しながら、親子でふれ合えるお祭りのようなイベントが開催できたらよい。
- ・子育ての悩みを相談し合える機会があるとよい。

名崎小学校

推進委員名	小林 淳子					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	NASAKI	NASAKI	NASAKI	NASAKI	NASAKI	NASAKI
学級生人数	46名	55名	52名	56名	60名	65名

家庭教育学級の様子

日 時 : 令和6年12月13日(金)

講 師 : 野田陶芸教室

会 場 : 名崎小体育館

参加者数: 130名

卒業前に「6年生親子陶芸教室」が実施できたことは、大変よかったと思います。講師の先生の分かりやすい説明があり、作る上でのわくわく感、楽しさ、そして緊張感も味わうことができました。できあがった作品をみて、親子ともども大変喜んだことを今でも覚えています。



一年間を振り返って推進委員から一言

1年間、家庭教育学級、推進委員を努めさせていただき、先生方や保護者の皆様にはたいへんお世話になりました。

今後は親子行事や様々な活動に参加し、同学年・他学年の保護者の方々と情報交換を積極的に行い、楽しく子育てについて話したいと思っています。

1年間ありがとうございました。

古河市立仁連小学校

推進委員名	峯 ちえ美 ・ 平田 みなみ					
学級名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	クスノキ					
学級生人数	38名	名	名	名	名	名

家庭教育学級の様子

6月27日（水）、「子どもの良いところを見つけましょう」のテーマで、家庭教育学級を行いました。NPO法人 ネットワークサポート親楽の先生を講師に行いました。

まず、子どもへの接し方やほめ方についてグループで話し合い、意見交換をしました。その後、ご講話をしていただきました。「同じ悩みをもつ人と話せてよかった。」「子どもの良い面に目をむけていきたい。」という声が聞かれました。とても和やかな会でした。

10月16日（火）、「親子レクリレーション」で、子どもたちと鬼ごっこやゲームを行いました。子どもたちと学級生が楽しい時間を過ごすことができました。

2月19日（水）、「子どもの健康について考えよう」というテーマで行いました。非常に勉強になりました。あらためて子どもの健康管理の重要性を認識する機会になりました。



親楽ブック学習会「子どもの良いところを見つけましょう」

一年間を振り返って推進委員から一言

NPO法人 ネットワークサポート親楽の先生方をお迎えしての、家庭教育学級は印象に残りました。先生方が非常にアットホームな雰囲気を作り出してくださり、他の家庭教育学級生と交流することができました。

「親子レクリエーション」「子どもの健康について考えよう」

忙しい生活の中で交流ができず、孤独感があり子育てに不安を抱えることもあり、「交流する機会があってよかった」という声が多く聞かれました。